

やまと保育園の使命（ミッション）

“子どもの最善の利益（幸せ、喜び、育ち・・・）”を最優先に考え、親と連携しながら一人一人の子どもの成長を見守り、全職員と講師とのチームワークで充実した保育環境を整えます。そして、子どもの“自発的な遊び”を通して、豊かな心と生きていく力を育む保育を目指し、親とともに“子育ての楽しさ”を感じあいます。

理事さんがおどろいたこと

先日理事会がありました。その時、開始時間より早くいらした理事さんを園長が乳児棟の園内を案内しました。ひよこ組は、泣くことなく落ち着いて椅子に座っている子ども達に保育士が食事の介助をしているところでした。りす組は、ちょうど外遊びから戻ってきたところ。手を洗い、順番にトイレに行き、エプロンとお絞（タオル）をとって、自分のテーブルの席に座ります。（見ている理事と園長に手を振ってくれる児もいたそうです。）そして提供された給食を食べていました。担任の保育士は、何も大きな声を出して指示などしていませんが、子ども達は自分でエプロンをつけにこにこしながら自分の席に着いて食事をしていく、その姿をみて理事さんがびっくりしていたそうです。

子ども達も4月のはじめから、このようにできたわけではありません。いろいろ工夫しながら、そして同じ手順で行いながら流れる保育をすることで、少しずつ保育士が指示しなくてもできるようになってきたのだと思います。

大人がいつも子どもの行動の先取りをして指示ばかりしていたら、子どもは主体的に動くことができなくなってしまうと言われています。“言うは易し行うは難し”ですが、0歳から5歳まで積み重ねることで少しずつ自分で考えて動ける子どもに育てたいと願っています。

佐瀬 裕子

花も虫も 友だち
一緒に遊んでくれるものは
みんなともだち

子ども時代にしか感じることの出来ないものがあります。それは、人間本来が持っていた、自然に対する畏怖や畏敬の念と共通する感情なのかもしれません。

子どもの表現は、子どもにとっては真実の表現。だから、いつも真剣な眼差しです。

真剣な表情は真剣に受け止めてあげたいですね。

「子育てメッセージ MESSAGE」（編者：社団法人 全国私立保育園連盟）より抜粋

今月の目標

元気に遊び、お腹のすく感覚を知ろう。

～わらべうたとは～

わらべうたはるか昔から、人々がその生活の中で培い、長い間伝承してきた子育ての文化です。その中には、子育ての知恵や生活の様子をうたったもの、四季の美しさや年中行事についてうたったもの、自然と人とのふれあいをうたったもの、などさまざまなものがあります。

うたの背景からは、地域や世代ごとの歴史も見えてくるほど奥の深いものですが、それらのうたの中で共通しているのが「子どもたちへの愛」です。

苦しい生活を送る中でも、愛情をたっぷり受けて、健やかに育ててほしいと願った子どもへの思いがうたわれています。

「0.1.2歳のふれあいうた あそびうた やさしさを育む88の関わり」監修 汐見穂幸より抜粋

●今月は乳児(0.1.2歳児)で楽しめるわらべうたを紹介します！

「さるのこしかけ」

1 さるのこしかけ… めたかけろ



子ども数人を足の上ののせて、歌に合わせて上下に揺らします。

2 どっしーん



足をすばやく開いて子どもを足の上から落とします。

ポイント！

～どっしーん！が楽しい～
「めたかけろ」の部分は
何回も歌いましょう。子ども
が満足した頃を見計らって
「どっしーん！」と元気に
言い、子どもを足の間から
落としましょう。



さるのこしかけ めたかけろ めたかけろ どっしーん



さいとうなつき(5歳児)



しらふじゆきや(5歳児)

※お知らせ※

保育園の防犯対策として乳児棟、幼児棟の正門に電子錠を付ける工事を行っています。工事の為、門扉がスムーズに開けなかったり、通りにくいところがあり申し訳ありません。

11月の予定

1	火	3歳絵画指導
2	水	芋煮会
3	木	文化の日
4	金	避難訓練 5歳絵画指導
5	土	
6	日	
7	月	乳児体育指導 1、2、3歳
8	火	乳児検診
9	水	4、5歳オルフ指導
10	木	4歳絵画指導
11	金	園外保育
12	土	
13	日	
14	月	乳児体育 1、2、4歳
15	火	2歳食育体験
16	水	2、3歳オルフ指導
17	木	5歳絵画指導
18	金	戸外給食
19	土	
20	日	
21	月	乳児体育 1、2、5歳
22	火	4歳絵画指導
23	水	勤労感謝の日
24	木	
25	金	誕生日会
26	土	
27	日	
28	月	乳児体育1、2、3歳 乳児身体測定
29	火	3歳絵画指導 幼児身体測定
30	水	4、5歳オルフ指導

※月に1回避難訓練があります。